く全般的に展開されそうなる事は農村に於ては地主は出征兵八幡止、主毛
差押の憂目を唯一の戦術として官憲のサーベルと司法官の「公平」中立
助の下に極度に乱用し来る所に小作人大衆の生活を直接脅しつゝある、都市に於
ては資本の攻勢は益々露骨に労働者階級の奴隷化と強制と之に反抗する
労農党の労働争議は文又武装せる官憲の圧迫と暴力団の出動とに依つて
徹底的に蹂躙されそうなる、のみならず農民の耕作権、労働者の団結権、罷業
権は合法化された組織的暴力によりて破壊されんとする要産階級の言論、集会、結
社の自由は未曾有の暴圧にさらされそうなるのである斯くの如き我が国現
在の社会的情勢に当面して我が労農党の当面の任務は如何あるものであ
つてか、一言ふまでもなく労働農民党は其の命令下に労働者、農民の全
勢力が結合し組織して立派労農大衆の窮迫せる生活を打開する為にブ
ルゲヨアの政治的勢力に対抗して全線的反闘争を開始することである即ち
耕作権、団結権、罷業権の確立、言論、集会、結社の自由は小作人及び労働
者の完全なる組合権の獲得等の労働者及農民の要求を戦ひとる為めに
大衆の要産階級的政治意識を喚起し従来を要産階級の戦線に動員す
ることによつて来るべき第五十二議会に対する要産階級的一大政治闘争
を開始することである

議会は未だブルゲヨアの代表者の独占機関であつて
然れども現在の議会に反映せしめ、これが闘争の舞台と化すこ
従来要産階級の要求を直ちに議会に反映せしめ、これが闘争の舞台と化すこ
とは不可能である故に労働党当面の任務は前述の要求を戦ひとる為めに
要求の下に労農大衆を全線的に動員して先づ来るべき第五十二議会の
開幕解散新選挙による絶選挙の実施を期する。一大階級的請
願運動を起すことである

要産階級的請願運動の意義は薄く民衆の罪名を求め其の一大集積を
あし上げることに依つて大衆の要産階級的政治意識を喚起し立法機関
挙が闘争に協力せしめる為にある 従つて労農党がめざす要求の下に議
会解散の請願運動を起すことは直接には大衆を党の活動に参加
せしめ彼等を訓練しやがて大衆を党員として獲得する所の大なる意
義と効果とをもたらすものである同時に請願に於て現在単に空文化
存在する普通選挙の制度を実施せしめる為の要産階級的政治闘争
を展開するものである之によつても大衆を自覚せしめ党活動の重大なる機
会を得るものである

然るに労働農民党は第二回中央委員会に於て総同盟の日和見主義的右翼
幹部の為に除名されを所謂二国体の排斥を決議し今や正に階級闘争党と
しての本質を小ブルゲヨア議会党にまで変質せしめられんとしつゝある
従つて次の如き重大なる任務を遂行するためには党を実際上構成してゐる所
の各地方支部又は支部聯合会並に支部組織準備会の決死的奮起と各
地方組合会議乃至は地方要産団体の意識的協力によらざれば実際上実
行甚だ困難にあつてある

我が日本労働組合評議会第二回中央委員はめざる情勢に鑑みこの重大
なる労働農民党当面の運動を展開せしめるために加盟各組合が其の地方に於
ける党の各支部又は支部聯合会を他並に地方組合会議又は地方要産団
体協議会の成立を徹底し支部聯合会の協力する事に依つて左の如き方針